

市長定例会見

2026年7月23日

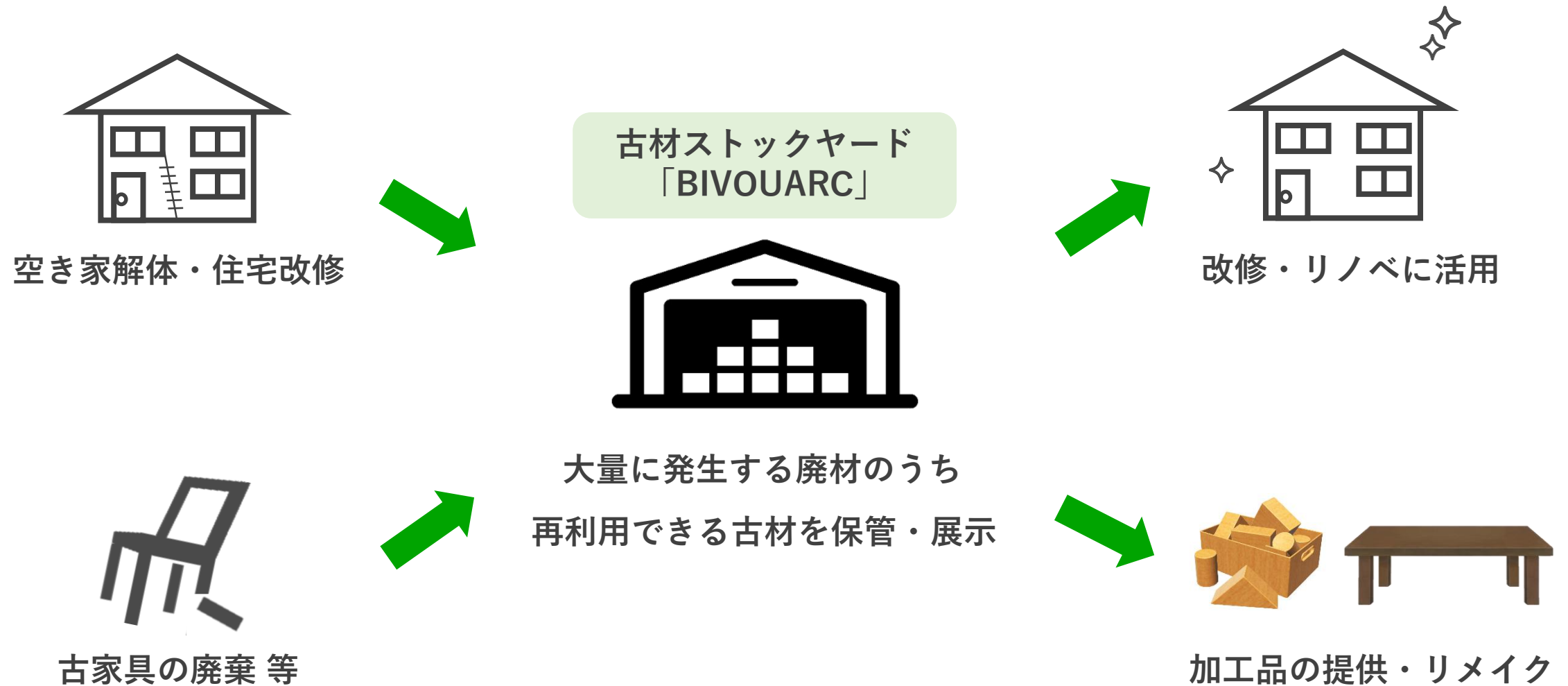
1. 古材ストックヤードから広がる資源活用

2. アーティストが挑戦・活躍できるまちへ
～ KOBE SUBWAY MUSEUM 全駅実施 ～

古材ストックヤードから広がる資源活用

古材ストックヤードの整備 (2026年1月～)

BE KOBE



廃棄抑制と持続的な資源循環の実現につなげていく

BIVOUARC (ビバーク)

BE KOBE

概要

開館時間 | 11:00 ~ 16:00 (金・土・日)

場所 | 苅藻島クリーンセンター内 (長田区苅藻島町)

入館料 | 無料 (予約不要)

運営事業者 | ビバーク共同事業体



取り組み

回収件数(2026年1月~6月): 32件(13t)

[廃材の回収]



[洗浄]



[釘抜き]



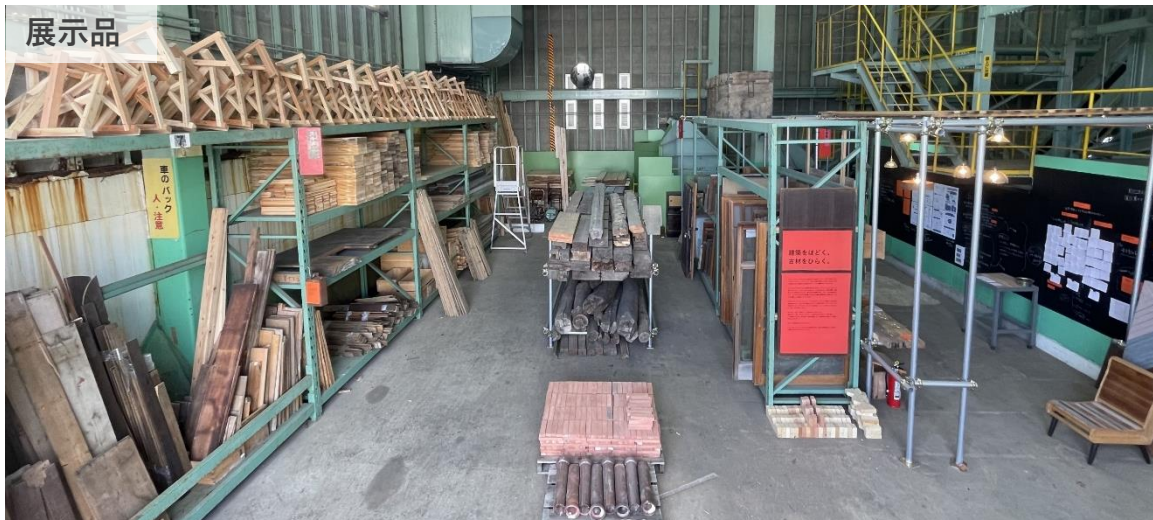
[保管・展示]



積極的な魅力発信

BE KOBE

〔 展示品の見学 〕



〔 イベント開催 〕



古材が生み出す新たな価値

BE KOBE

店舗のカウンター



テーブル



古建具のリサイズ



木材の濡れ縁



蔵のライブステージ



キッチンカウンター



本格稼働（7月1日～）にあわせた拡充

BE KOBE

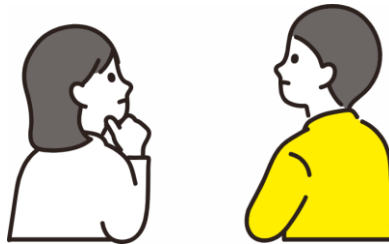
【プレオープン時の来場者の声】

見学だけではなく
ものを作ってみたい

古材の魅力を活かして
DIYに活用したい

不揃いなので
加工の仕方が難しい

どんな活用ができるか
教えてほしい



ニーズを踏まえた拡充内容

○ 来場者への古材提供

○ 古材の加工スペースの新設

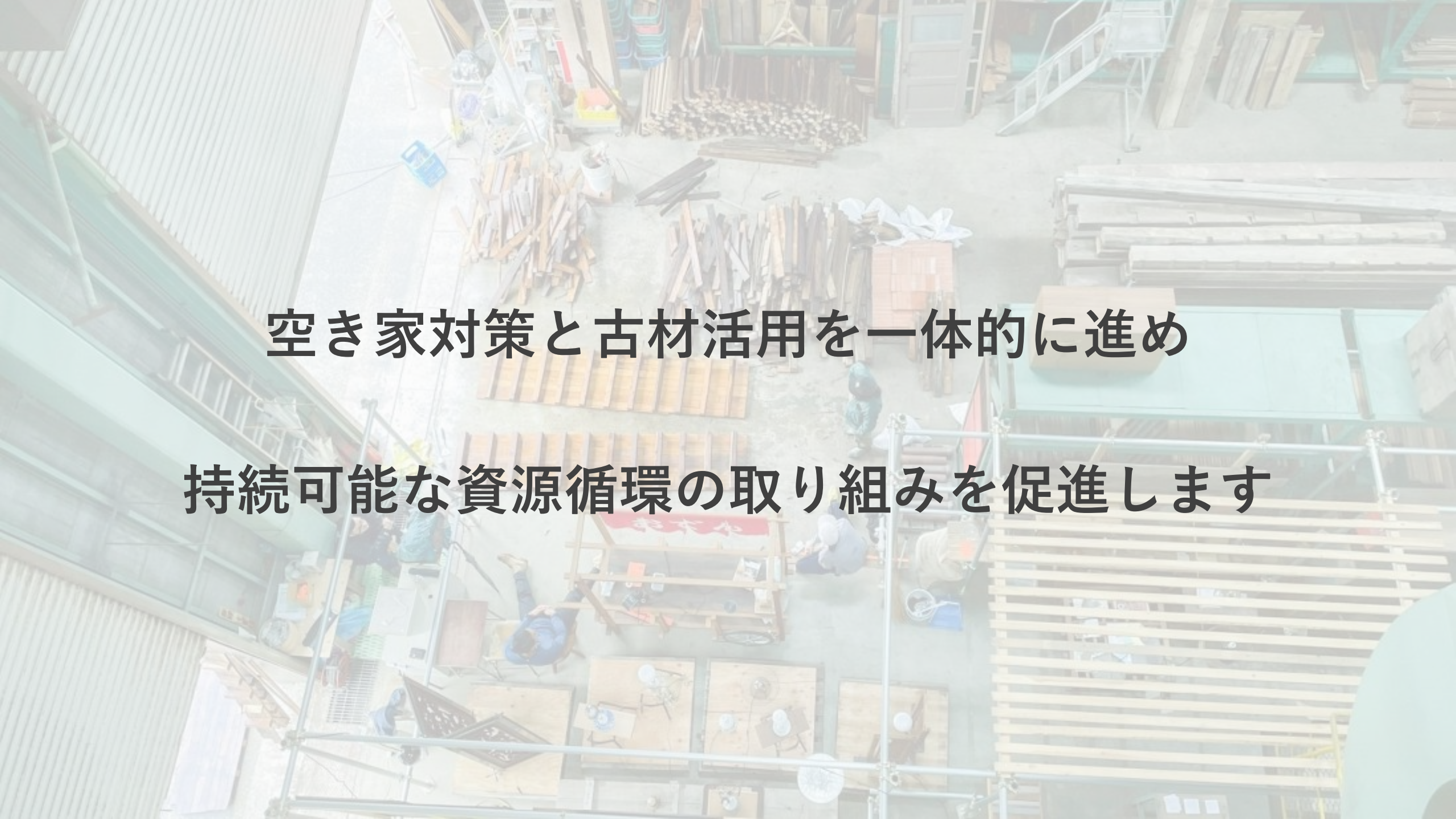
8月22日に子供も参加できる
モバイルづくりイベント

○ 加工や作品づくりを支援する
スタッフの配置

○ 開館日：週2（金・土）▶ 週3（金・土・日）

○ 敷地面積：115㎡ ▶ 158㎡

保管・魅力発信の取り組みに加え、利活用に踏み出す支援も実施

An aerial photograph of a construction site, likely for a traditional Japanese building. The ground is covered with various types of wood, including long planks and smaller pieces. Several workers in traditional attire are visible, some standing and others working on the ground. The site is surrounded by buildings with traditional roofs. The overall scene depicts a busy construction environment focused on traditional craftsmanship.

空き家対策と古材活用を一体的に進め

持続可能な資源循環の取り組みを促進します

**アーティストが挑戦・活躍できるまちへ
～ KOBE SUBWAY MUSEUM 全駅実施 ～**

日常で音楽やアートに出会えるまちへ

BE KOBE

○ 市民が様々な芸術文化に親しめるまちづくりを進めるとともに、
多くのアーティストが活躍する場を創出

神戸ストリートピアノ



市内34か所で弾ける
ストリートピアノ

KOBEまちなかパフォーマンス



市公認会場での
まちなかパフォーマンス

神戸六甲ミーツ・アート2026 beyond



広大な自然を活かした
現代アートの芸術祭

KOBE SUBWAY MUSEUM (2025年8月～)

BE KOBE

○ 神戸市営地下鉄海岸線の駅構内の展示スペースをアートで彩り、魅力的な空間づくりや参加アーティストの活動を支援

概要

参加 | 神戸にゆかりのある若手アーティスト 等

2～3か月ごとに
作品変更

作品 | 風景や動物などの身近なテーマが中心

購入 | オンライン販売サイトで購入可能

整備駅 | 三宮・花時計前、旧居留地・大丸前、

(2025年度)

ハーバーランド、中央市場前、新長田

KOBE
SUBWAY
MUSEUM



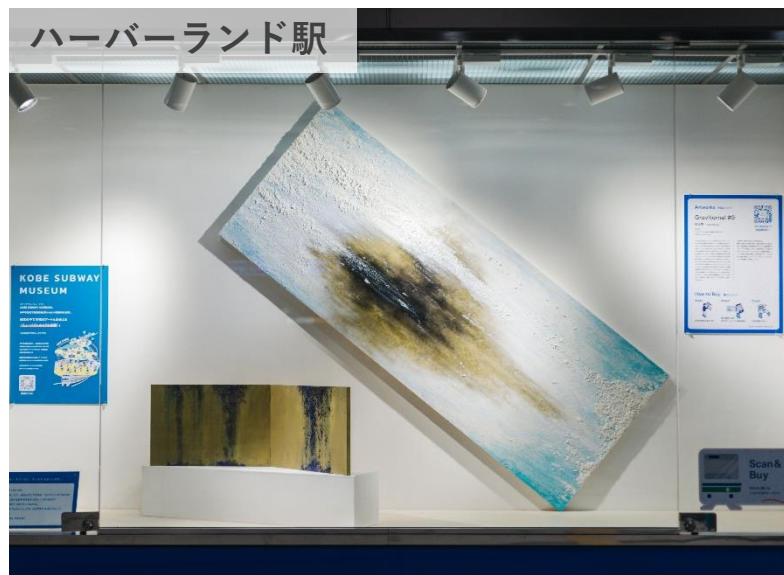
これまでの展示・イベント

BE KOBE

三宮・花時計前駅



ハーバーランド駅



中央市場前駅



青山大介 トークイベント



ねこ展 クロストーク



いろ・いろ展 ワークショップ



海岸線全10駅に展開 (7月23日～)

BE KOBE

【 寄せられた声 】

アーティスト：作品を見てもらえる機会になる

鑑賞者：身近な場所でアートに触れられる

活躍と支援の場を創出

未実施だった5駅も新たに展示を開始

➡ みなと元町、和田岬

御崎公園、苅藻、駒ヶ林



全駅周遊を促進する様々な記念企画やイベントも実施します

どうぶつえん展 (7月23日～9月6日)

- これまでで最も反響の大きかった「どうぶつ・いきもの」がテーマ
- アーティストが描くオリジナルスタンプを集める記念イベントもあわせて実施

[特典内容]

5 駅達成 : オリジナルステッカー

10駅達成 : 缶バッジやコースター 等



「神戸市営地下鉄QR1日乗車券」がおすすめです →



若手アーティストとの交流

BE KOBE

- 幅広い世代に芸術文化の魅力を伝える、
様々なトークイベントやワークショップも実施予定

トークイベント
KOBE SUBWAY MUSEUM
特別トークイベント

日常に発見を

— アートとまちをめぐる対話 —



畠中実
キュレーター、美術・音楽批評



飯川雄大
美術家



久保田沙耶
美術家・随筆家

開催日
7.25 Sat 18:00 - 19:30
参加無料・要予約

会場 こうべまちづくり会館 2Fホール



多様な芸術文化の活動を支援し

魅力あるまちづくりを進めていきます

